

A young girl with short brown hair and blue eyes, wearing a white short-sleeved shirt with a red bow tie and a dark blue pleated skirt. She is holding a blue book with both hands. The background is a warm, golden-hour scene with trees and a brick path. The text is overlaid in white, semi-transparent characters.

スキって、言ってくれないね。

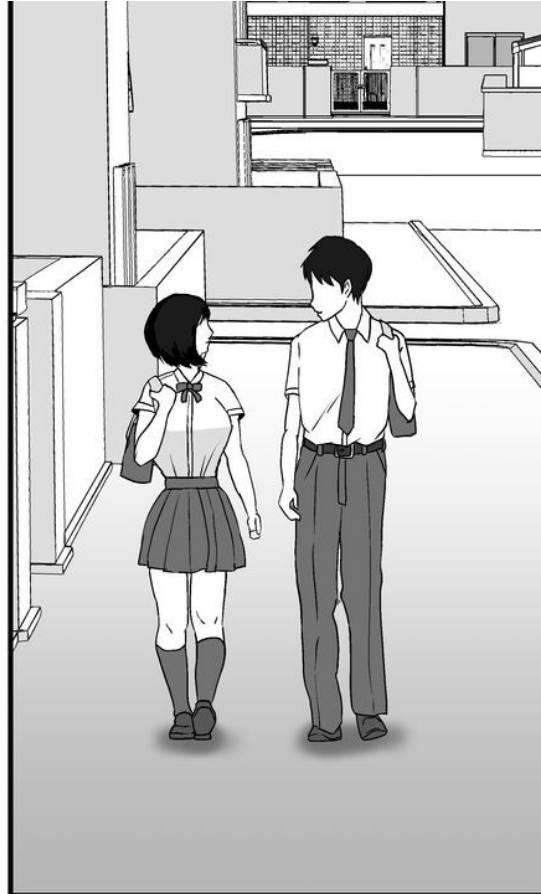


ちょっと天然だけど、言葉遣いが綺麗で、頭も良く、明るくて、冴えない僕に、優しく接してくれる彼女に、惹かれていた

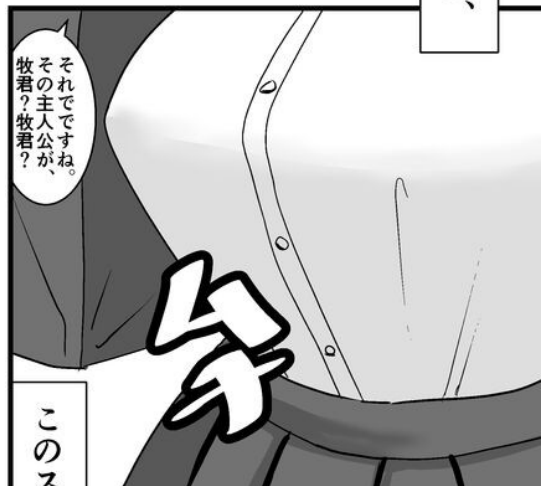
はいこれ、素敵なお本なので読んでみてください

彼女は前田果穂クラスで一番人気のある女の子。読書をしていた時、彼女が話しかけてくれて、それから仲良くなった

下校時に、自分たちが好きな本を貸し借りしている。僕は、この時間が大好きだった



それに、



それですね。その主人公が、牧君？牧君？

このスタイル…



牧君！聞いていますか？

ム

ム



なんで、こんな可愛い子が僕なんかと、話してくれるんだらう？



ご、ごめん！
なんだっけ？

よかった！
ぼーっとしてたので具合悪いかと思います

ち、んげい



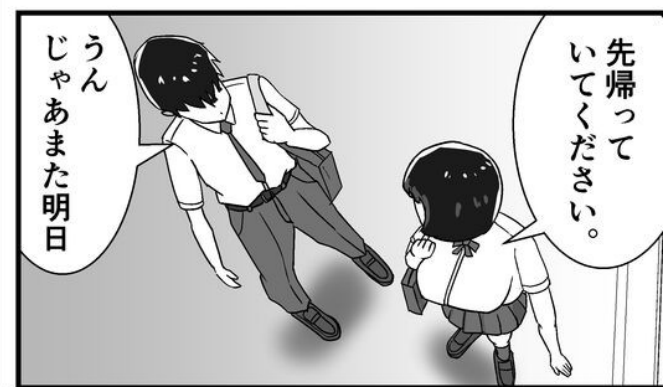
前田さんは、
なんで僕と仲良くしてくれるの？



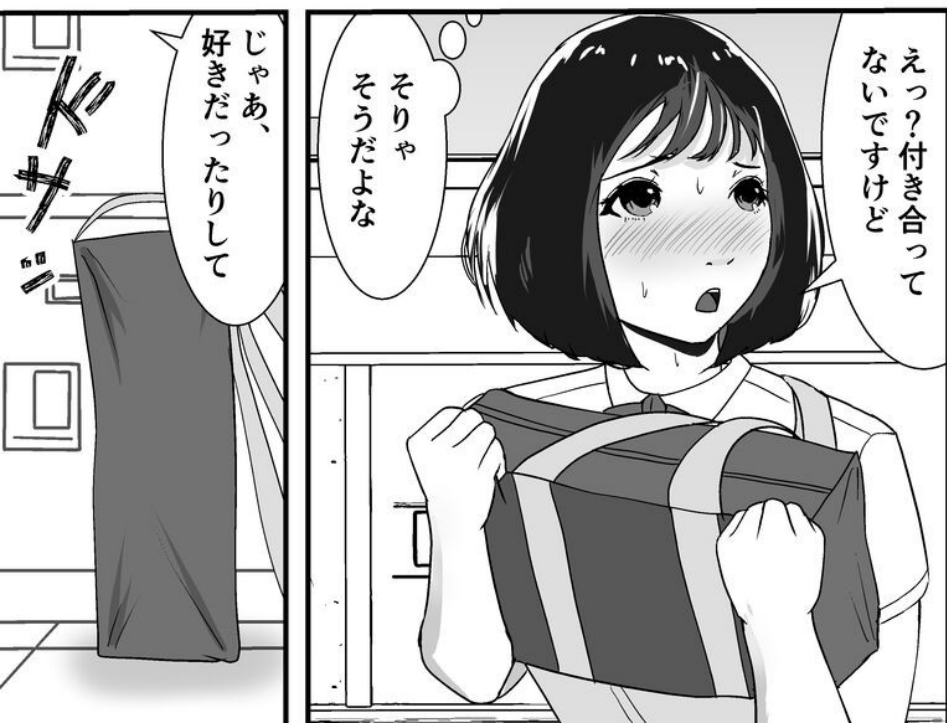
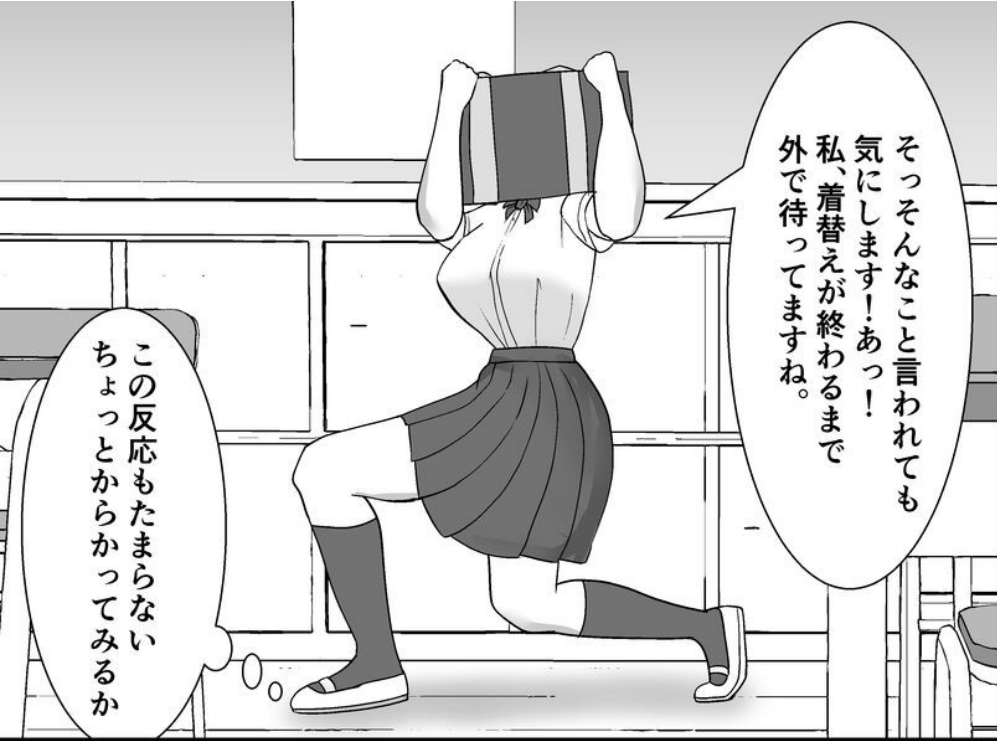
えーそんなー
教えてよ！前田さん



宿題です！
自分で考えてください



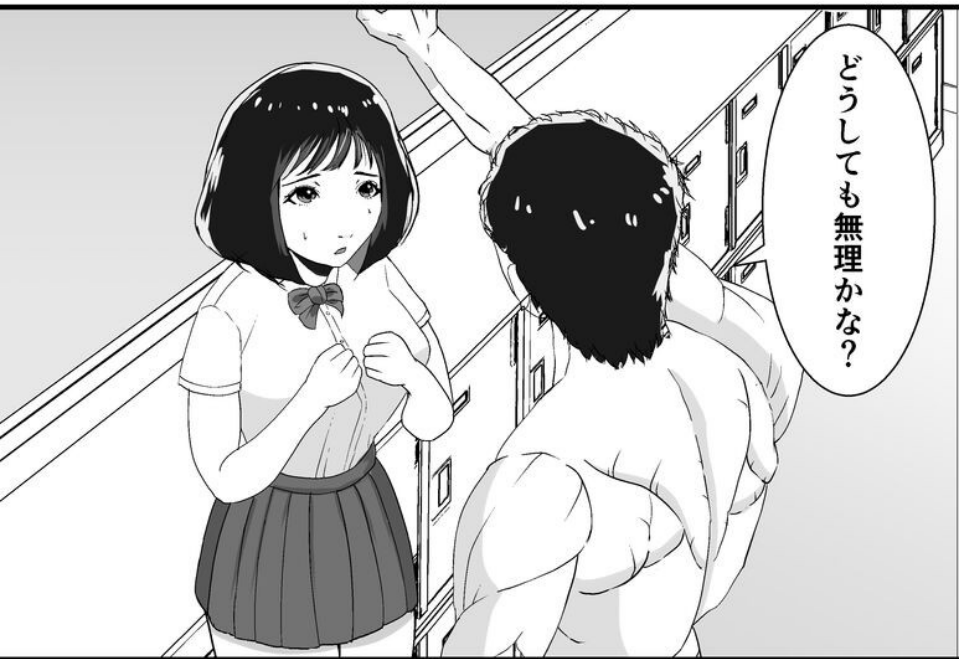








まだ付き合っていないんだっただ
俺にもチャンスあるよね
前から前田さんの事好きだったんだ
本当だよ



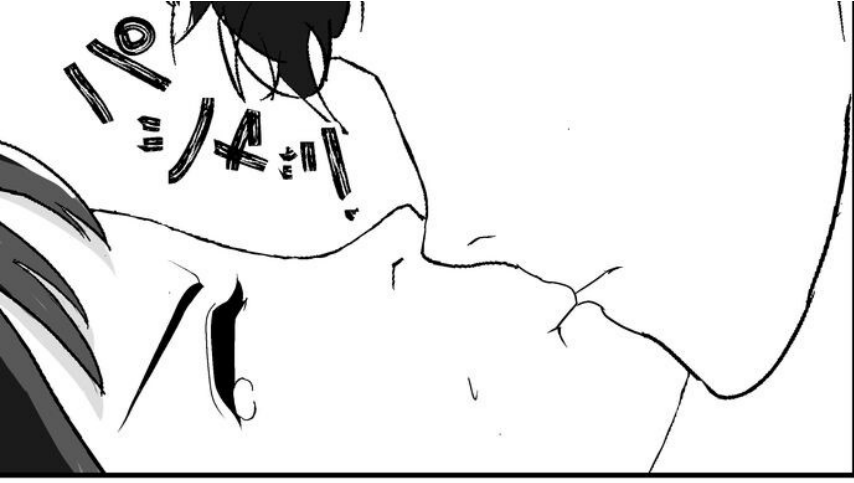
どうしても無理かな？

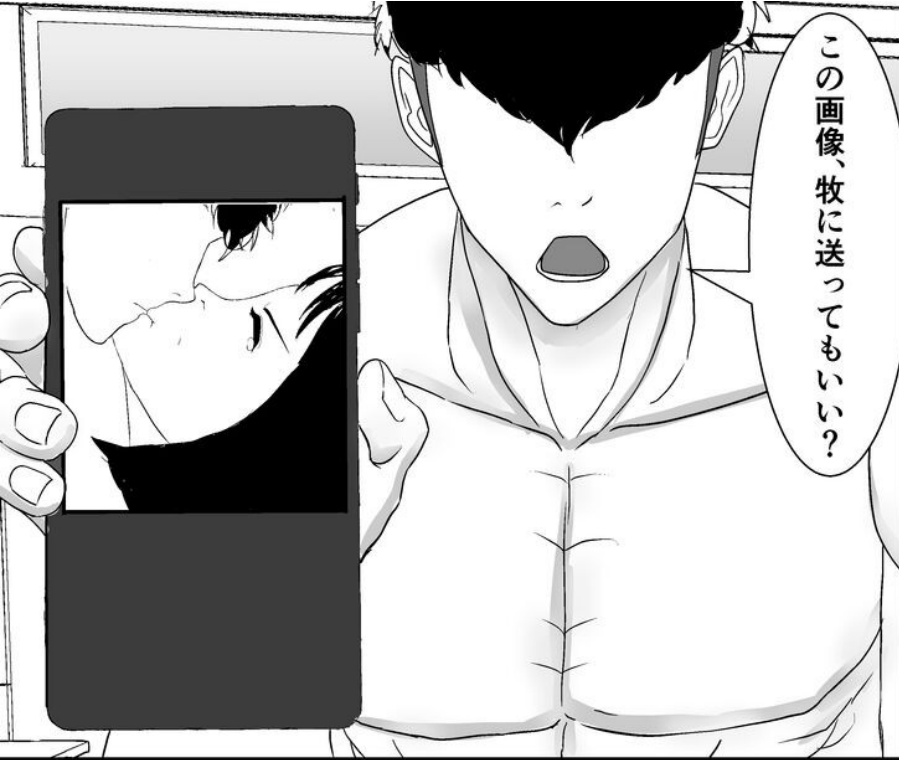


わっ、私は、牧君の事が
好きだから無理です。
ごっごめんなさい



本当にごめんなさい。







いや!

いつも制服パンパンにしてる
おっぱい見えるなんて興奮してきたよ

ぶるん



舌が、
入ってくる...
ぬめ
ぬめ

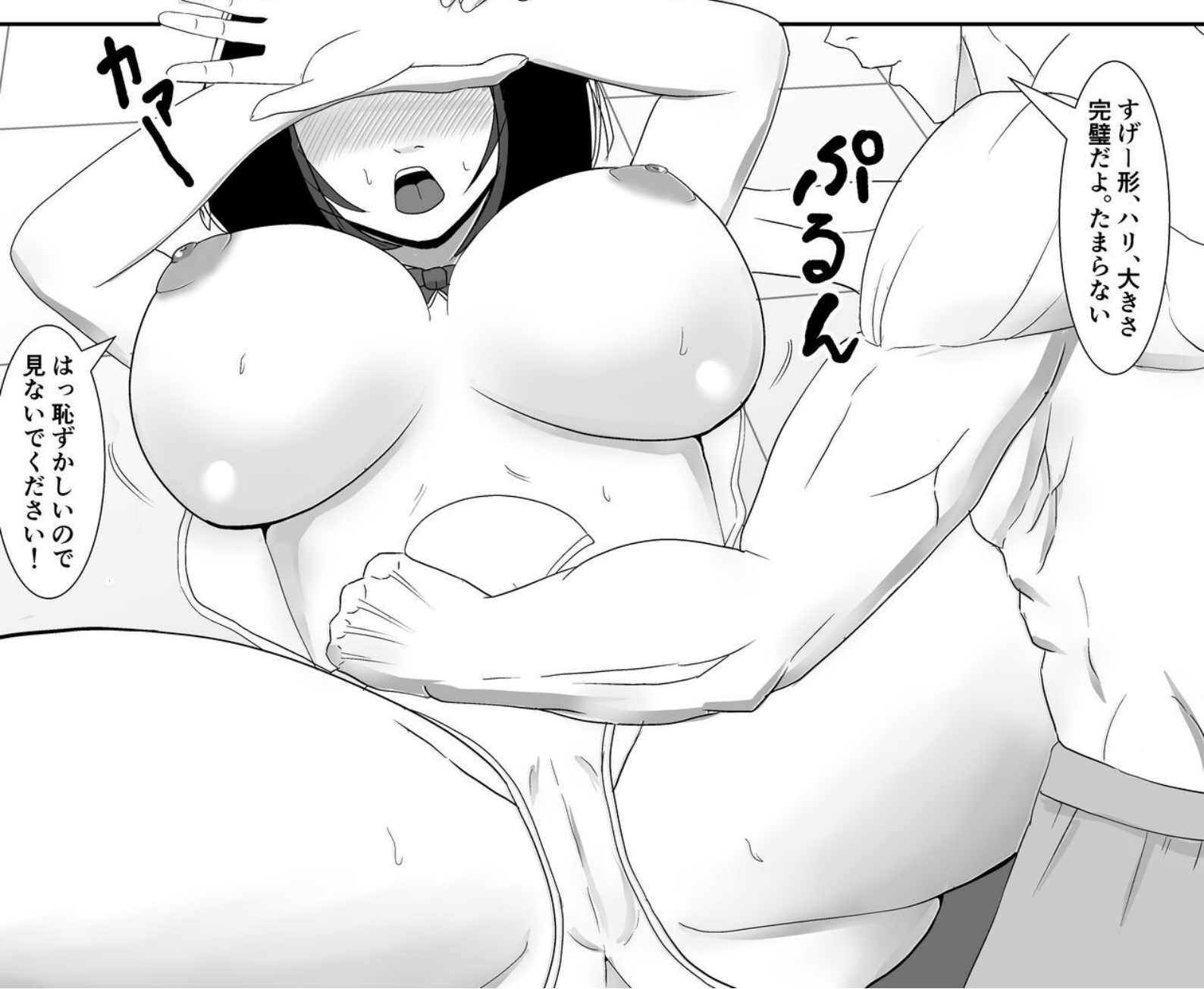


ちゅっ
ぬちゃ
ぬちゃ



はーはー

くちゅ
くちゅ

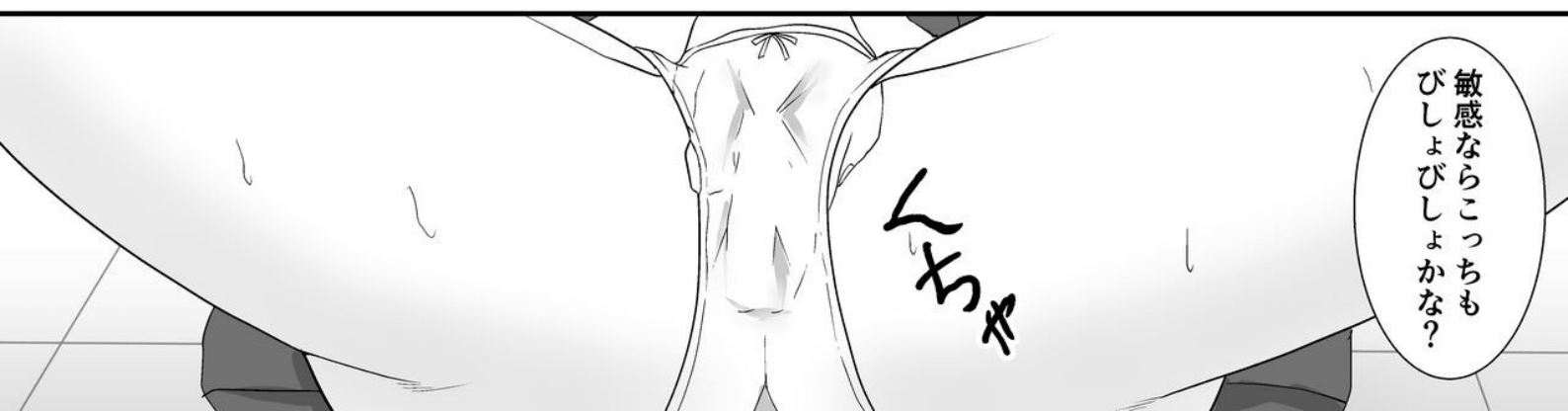
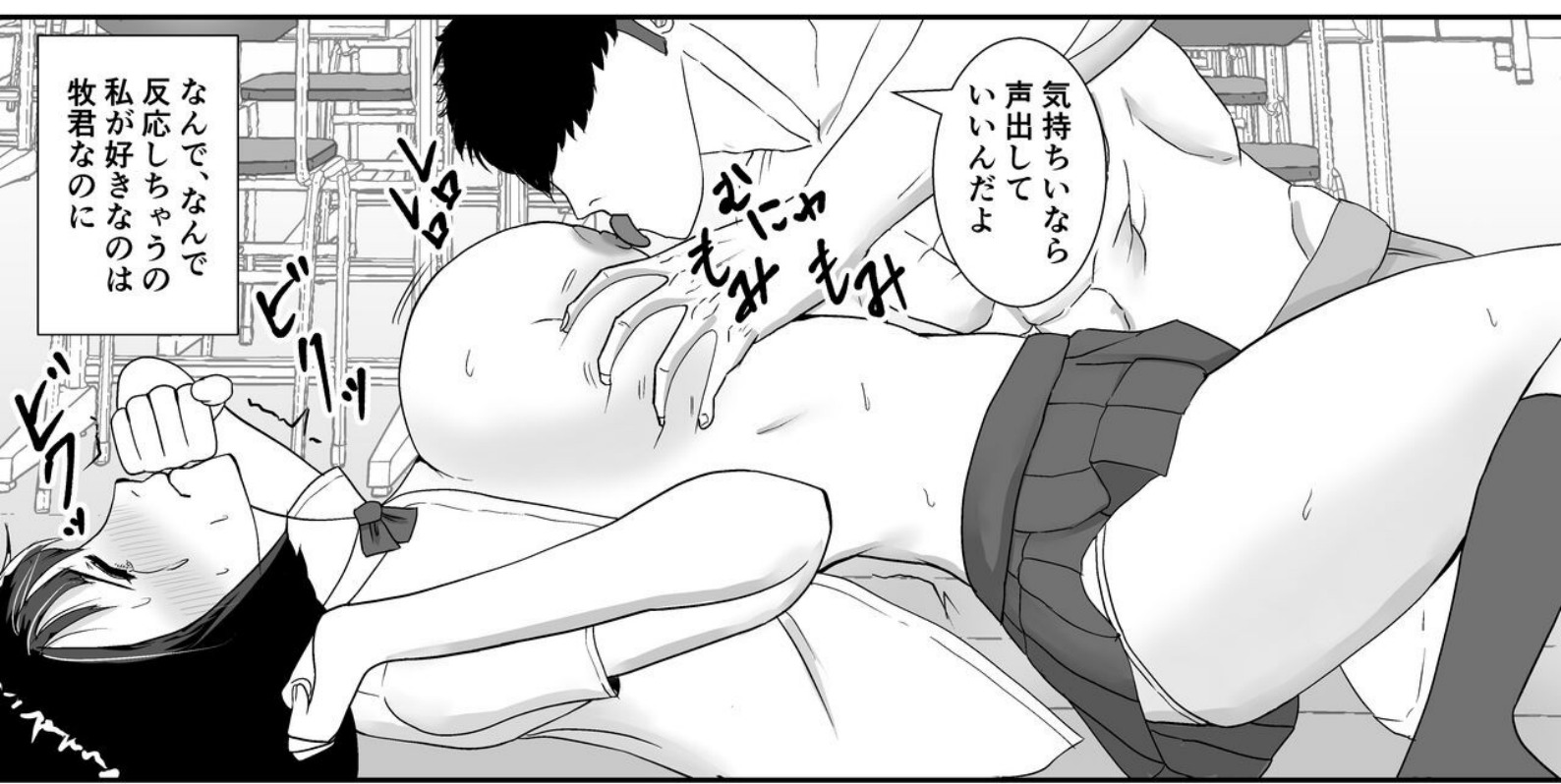
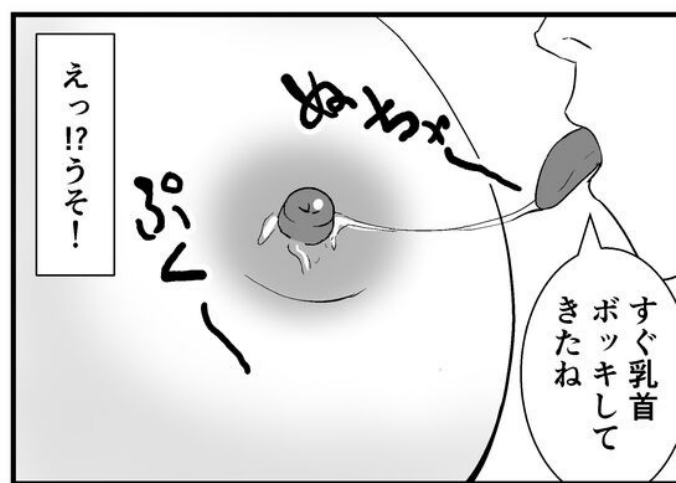
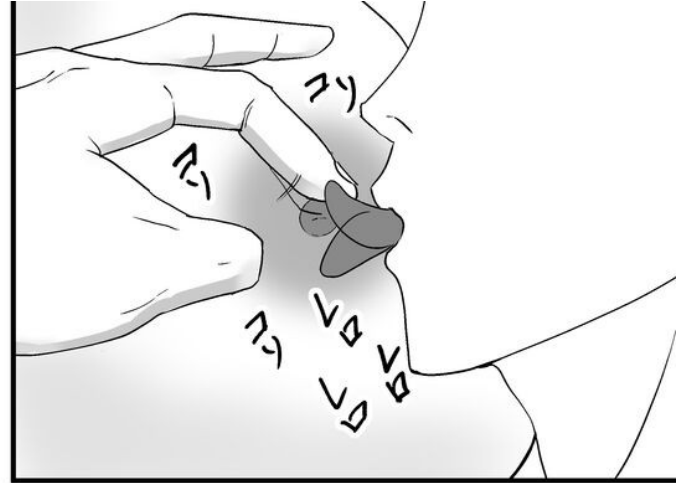


カマー

ぶるん

すげー形、ハリ、大きさ
完璧だよ。たまらない

はっ恥ずかしいので
見ないでください!



敏感ならこっちも
びしょびしょかな？

そんな事
ありません！

前田さん感じやすいんだね
それとも本当は俺の事
好きなんじゃない？

えっ!?うそ！

すぐ乳首
ポッキして
きたね

気持ちいなら
声出して
いいんだよ

なんで、なんで
反応しちゃうの
私が好きなのは
牧君なのに

んちゃ



やっぱり
めちやくちや濡れてんじやん！
ツルツと中に入っちゃったよ
これなら早く動かしても
大丈夫そうだね

ビーン

ビーン

ビーン

クチャ

クチャ

ビーン



なんで私、
声なんか

あッ

あッ

こっこれは、
ちっ違います！

ビーン



自分がされてる
とこ見ててね。

ちよ
ちよっと
待って！

ぴちゃ

ぴちゃ

ぴちゃ

あーん

ビーン



やっと、声出してくれたね！
そんなに気持ちいいんだ

クチャ

クチャ

クチャ

ビーン





ああ、あった。
確かゴム
一個余ってたんだよね。



すごいイッたね
前田さんって
処女だよな？

うそ...どうして、
イってなんかない絶対

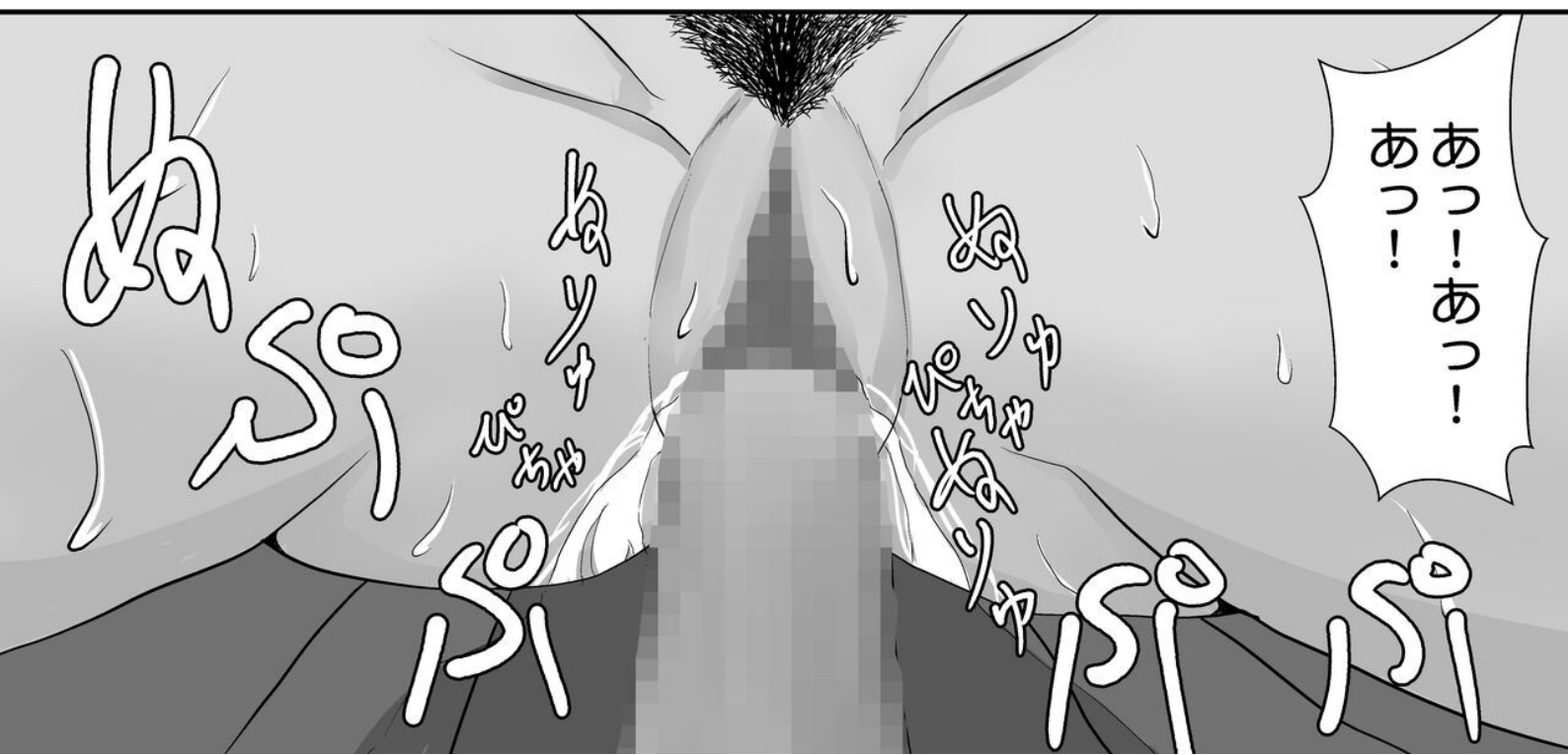


痛くないように
するからさ、大丈夫だよ

無理です！
そんなの入りません！



え！何これ、
こんなに
デカイの
入れるつもり？



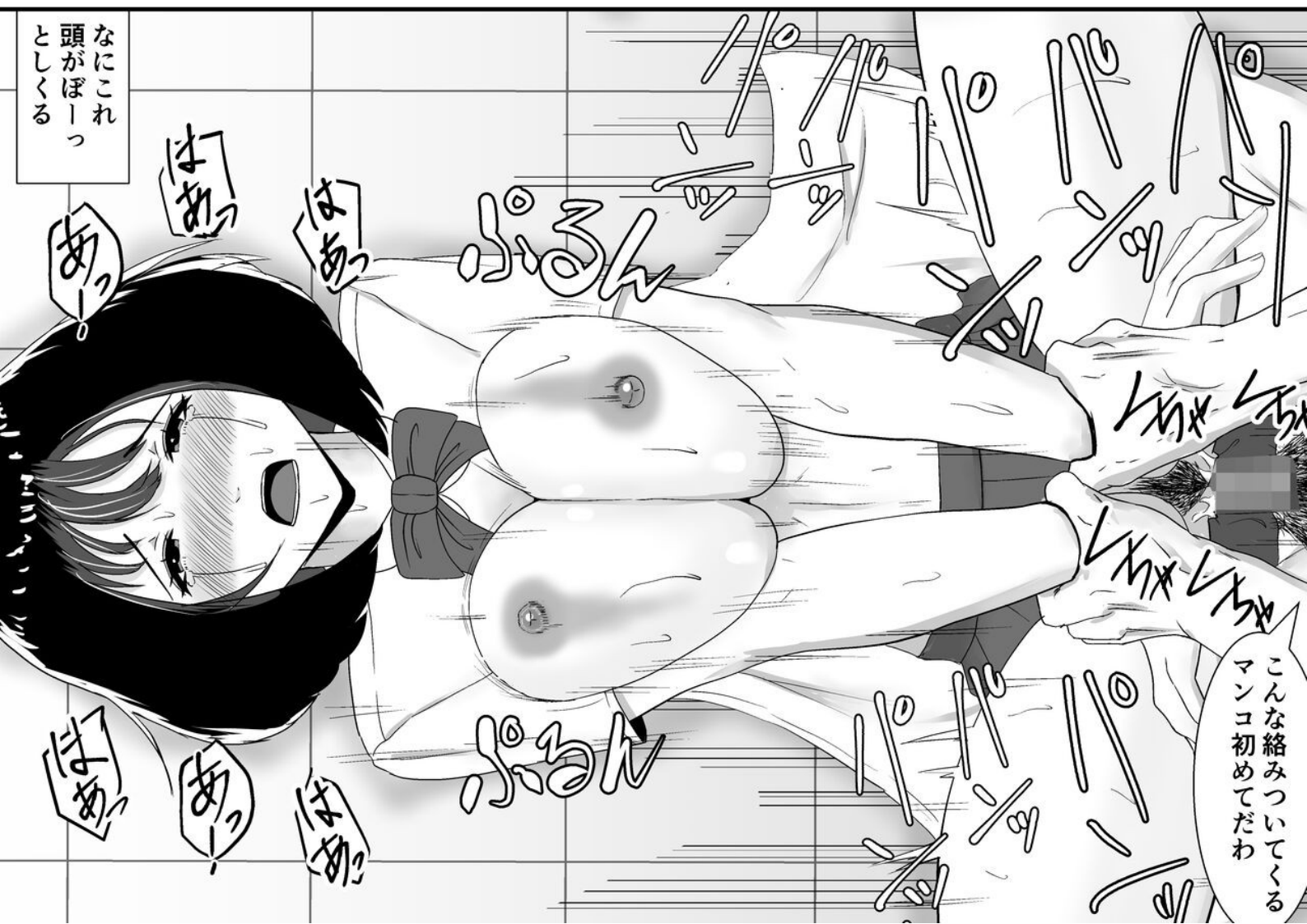
あつ！あつ！
あつ！



こんだけ濡れてんなら、
激しくしても大丈夫そうだね

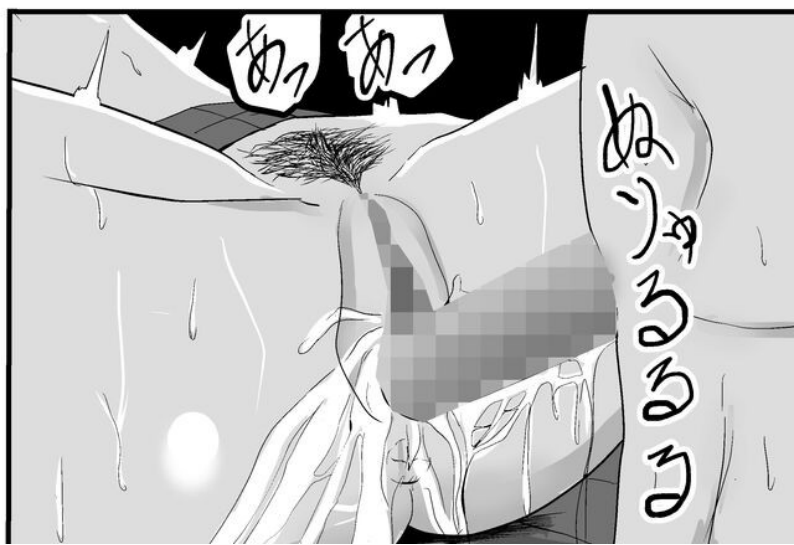
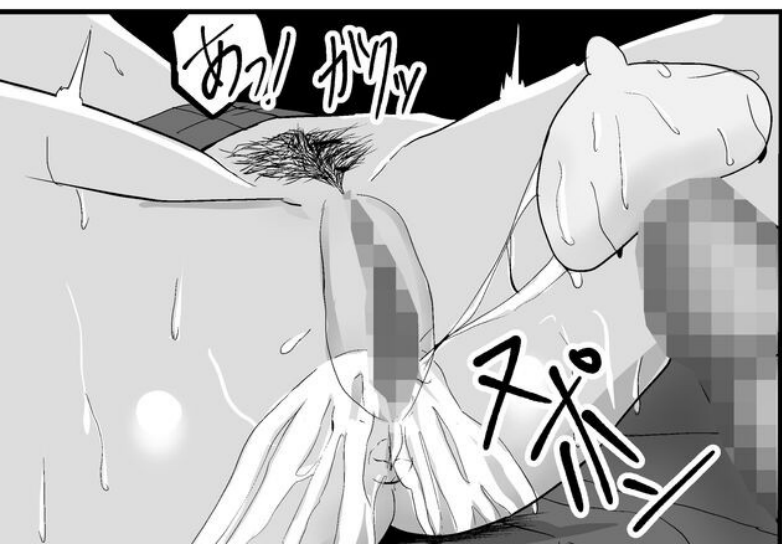


マン汁が
まわりついてくる



なにこれ
頭がぼーっ
としくる

こんな絡みついてくる
マンコ初めてだわ



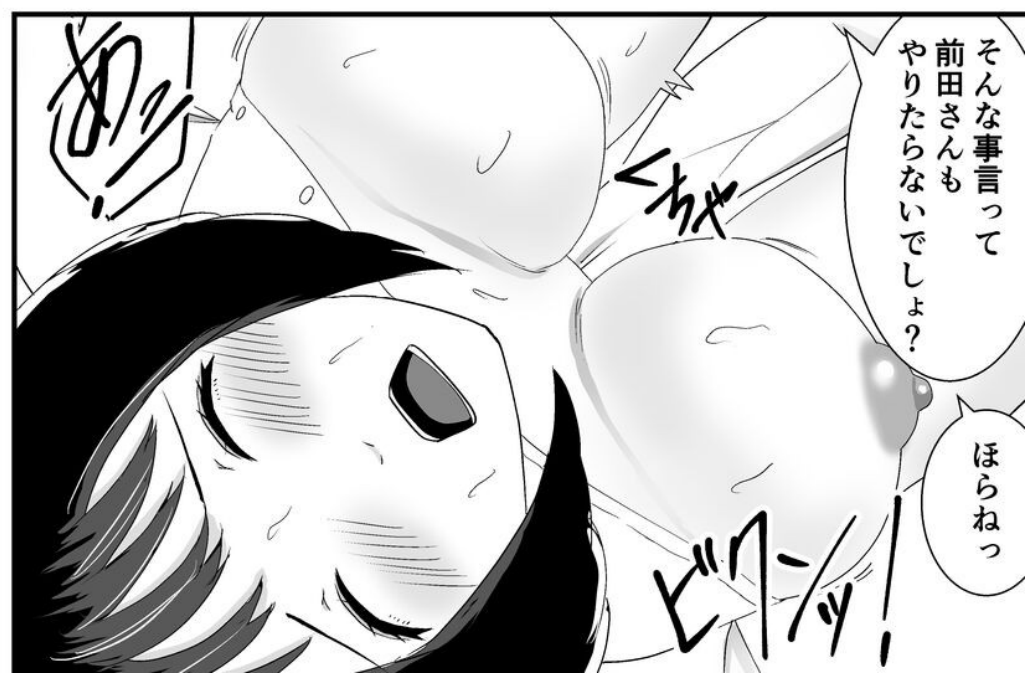


牧君の事、
大好きなのに、
どうして！
どうして！



イッたばかりなのに、
全然おさまらない
もうビンビンだよ
すぐ入れてあげるからね

えっ！もう終わった
じゃないですか！
画像消してください！



そんな事言って
前田さんも
やりたらないでしょ？

ほらねっ



まあ、ゴムないけど、
いいよね。机に手ついて

えっ！
何言ってるんですか！
無理です！



いや、やっぱり
ムチムチして最高の
体だよ



おし おし

ダメです！
やめてください！
お願いです！



ダメー……！！

ぬぷぷぷ

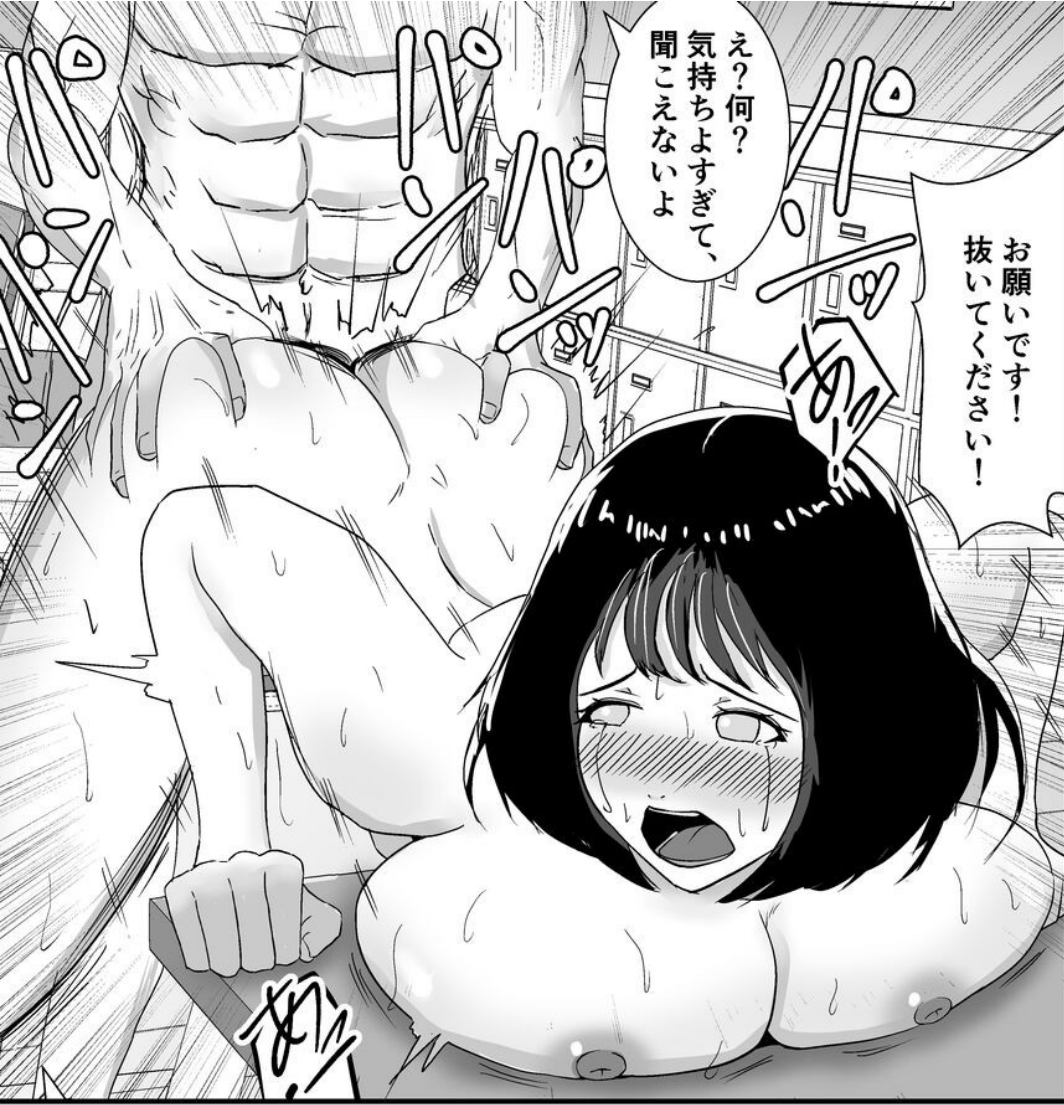
やべーこのマンコ
チンコにとっては
拷問だ！



隠さないでね。

……

ワグ



え？何？
気持ちよすぎて、
聞こえないよ

お願いします！
抜いてください！



ダメなのに！ダメなのに！



マンコでバキューム
されてるみたいだよ
名器だね。前田さん

抜いて！
赤ちゃん
できちゃうから！



えっ!?
この机って



そう牧と
前田さんの机だよ。
二人の液で
牧の机を孕ませよう



何いって
はうっ!



おっお腹まで伝わってくる

はあ

はあ

はあ



ほら、ものすごく入ってる
ところ見て、いやらしい
よだれ垂らして
俺のチンコ食べてるよ

いや!、こんなに
入っちゃってる!



あーやばいイキたくない
のに前田さんの意地悪

やめてください!
これ以上出さないで!



前田さんイク時マンコ
締めるからすぐわかるね
数えただけでも
30回はイってるよ

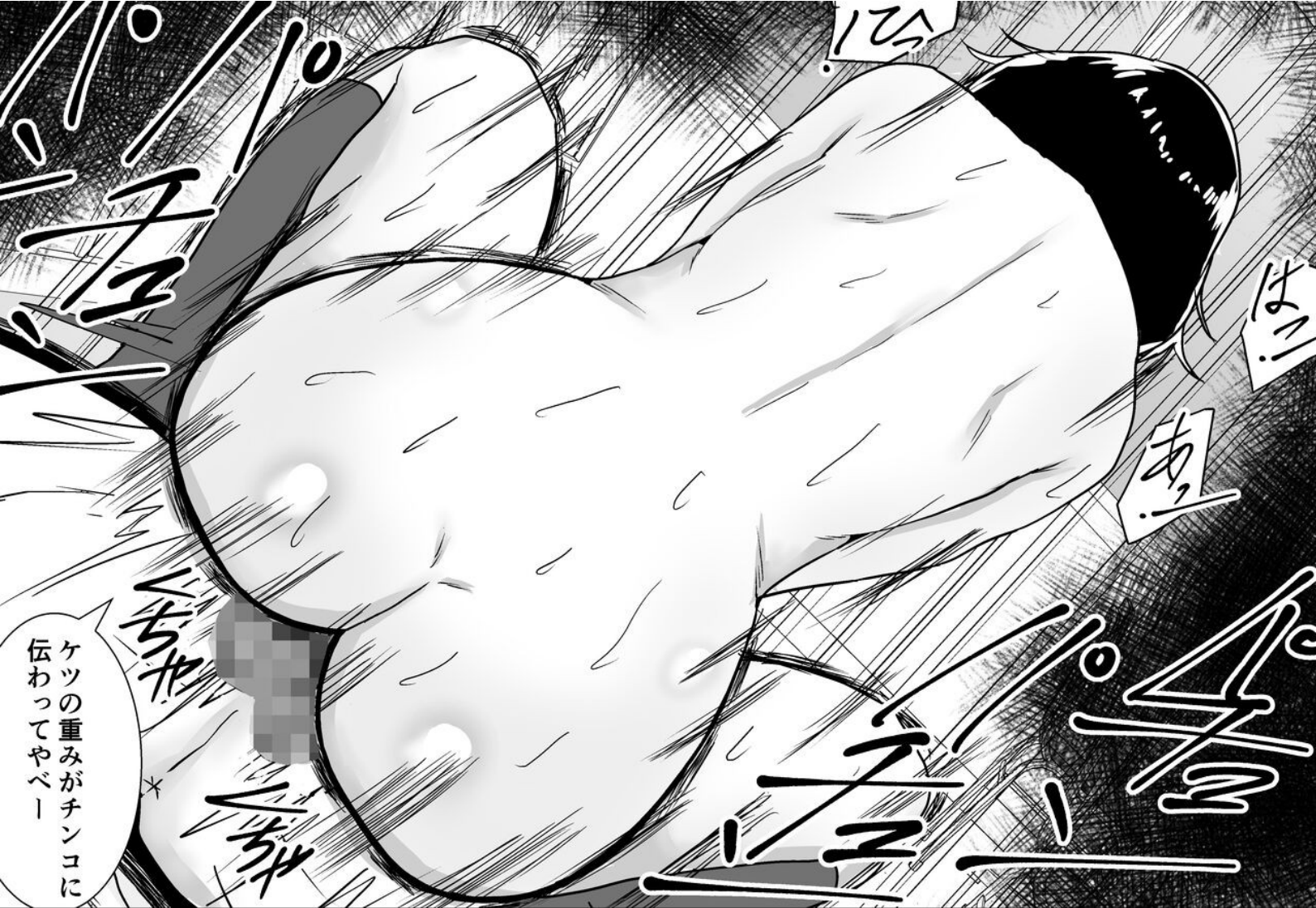


またまた
無理しちゃって



イ…イってませんし
感じてません！

お前さん



ケツの重みがチンコに
伝わってやべー

ほら またイッた！
でも止めないよ





とっ！止めてっ！
おねがっ！いっ！

イキまくってる
顔たまんねー！
俺も出そう！



全然勃起が
おさまらないわ



おっ!
終わって
あっ!

はあっ

はあっ
はあっ
はあっ

それからも
彼は、あらゆる体位で、
私を求めてきました。

腰が止まんねー
こんなに飽きない
体初めてだよ!

びしょん

びしょん

びしょん

びしょん

私は、彼の底知れぬ性欲に
抵抗できず

今、自分から腰振って
きたよね!?

あー!

おおおっ!

あーあー

ふっ
振ってなんかっ!

あーあー

あーあー

あーあー



体を、弄ばれ
続けました

マン汁シャワー浴びてるね！
すげー体液と混ざっていらしい
匂いぶちまけて、
前田さんってドスケベだね！

そっそんな
なんっ！こっ
あっ！あっ！



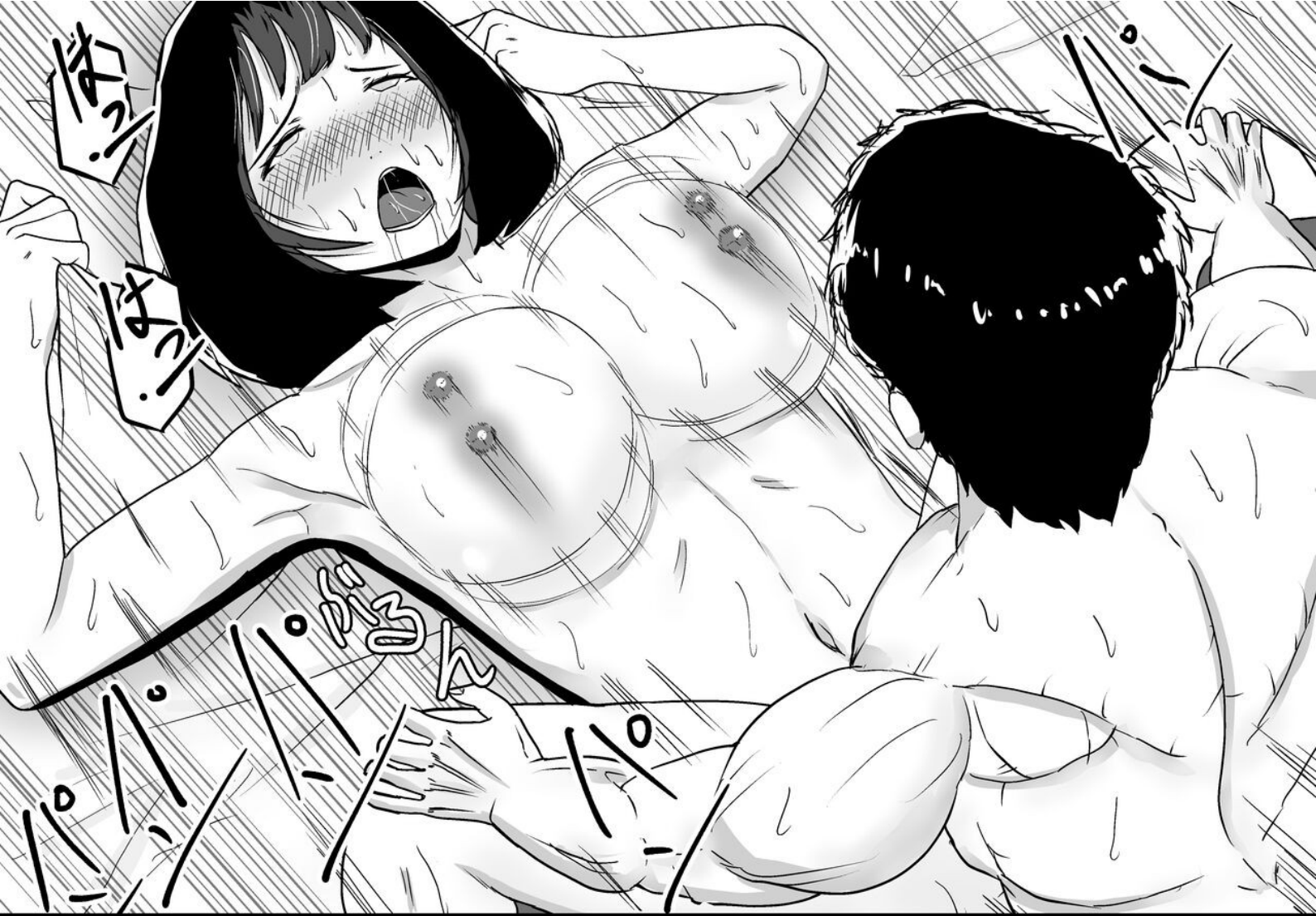
そっそんな！
あっ！あっ！



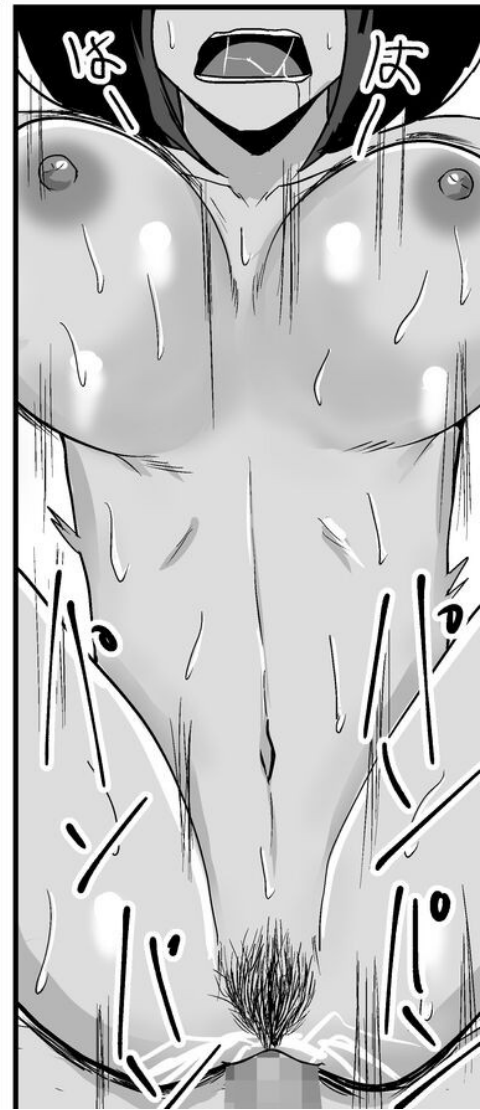
休みなく続く行為の中、
徐々に意識が飛ぶようになり
ました

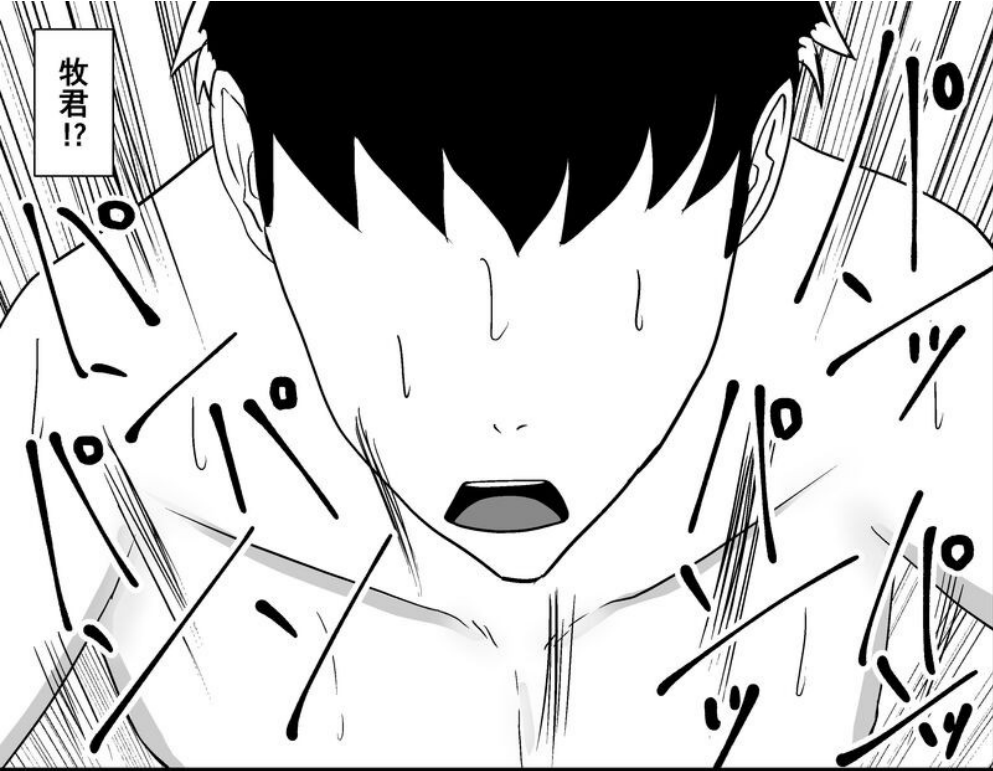


アナルがヒクヒクいって
俺のチンコを歓迎してくれてるよ
前田さんは、もう俺の体なしでは
生きていけないね



そろそろ二人とも限界みたいだね。最後にいっぱい出してあげるからね。飲み干してね。







ガッ
ガッ
ガッ

は

ア

ガッ
ガッ
ガッ

ガッ
ガッ
ガッ

ア
ア
ア
ア
ア

ア
ア
ア
ア
ア





あなたじゃない



じゃあ……部活行ってくるよ
スキだよ……果穂。



その言葉は、あなたに言って欲しくない
…………ごめんなさい、牧君…………



この度は、『スキって、言ってくれないね』を
お買い上げ誠にありがとうございます。

初めての漫画で最初は、どうなるかと不安でしたが、
なんとか完成できて嬉しく思います。
まだまだ未熟ですが、精進いたします。

本当は、お買い上げ頂いた皆様お一人、お一人に、
お礼を申し上げたいのですが、
ご購入された方がわからないので、
こちらでお礼を言わせてください。
本当に本当にありがとうございました！
今後とも、何卒よろしくお願い致します。

すめるすらいく

※18歳未満の方の購入及び閲覧、無断転載、アップロードを禁じます。

発行 すめるすらいく

twitter <https://twitter.com/SmellsLike19>

Fantia <http://fantia.jp/fanclubs/123934>

pixiv <http://pixiv.net/users/13896656>

Reproduction is prohibited.